

▶自動車侵入検知装置

三井寺駅付近の併用軌道と専用軌道（専用敷地内に設置した線路）の境界から自動車が誤って専用軌道に侵入した時、接近する列車を緊急に停止させるための装置を設置しています。あわせて、自動車の進行方向を矢印灯で表示し、ドライバーに注意を促しています。



自動車侵入検知装置



矢印灯

平成 29 年度 安全重点施策

走行中の列車の安全性向上

多情報連続式 ATS の設置をさらに進めてまいります。

また、分岐器および道床の改良などを実施します。

駅の安全性向上

ホームの安全対策

ホームからの転落防止対策については、下記の安全設備のほか、近年のスマートフォンなどの普及による「歩きスマホ」への注意喚起や視覚障がい者への積極的なお声かけ、誘導案内などを行い、安全性向上に努めています。

○列車接近表示装置

お客さまに列車の接近をお知らせします。



○ITV（監視用テレビ装置）

乗務員が直接お客さまの乗降の様子を確認しづらい箇所には、監視カメラを設置し、安全確認を行います。



○戸閉合図器

駅係員が乗務員に列車の扉を閉めるタイミングを知らせる装置で、京阪線 13 駅に設置しています。ラッシュ時などホーム上がお客さまで混雑する時に使用します。



○非常通報ボタン

乗務員および駅係員に異常を知らせることができる非常通報ボタンを、全駅のホーム上にほぼ 1 両間隔で設置しています。

